

青山商事とミズノが「ビジネスシューズ」を共同企画

「クッション性」と「安定性」の“相反する機能”を両立するソール構造を採用、「洋服の青山」全店で発売



「ミズノウェーブ」搭載イメージ



「ミズノウェーブ」の安定性



【商品概要】

商品名	エクスライト（革靴）
スタイル	ストレートチップ／プレーントゥ
カラー	ブラック
サイズ	24.5cm ～ 28.0cm
販売価格	13,000円（税別）
販売数量	22,000足
販売店舗	洋服の青山 全店 洋服の青山オンラインストア

※価格はリリース発表時現在のものです。

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山^{おさむ}理）とミズノ株式会社（本社：大阪府大阪市／代表取締役社長：水野明人）は、「クッション性」と「安定性」の“相反する機能”を両立するソール構造を採用したビジネスシューズを共同企画し、新商品の『エクスライト』を2月21日（金）から全国の「洋服の青山」およびオンラインストアで販売します。

今回発売するビジネスシューズには、ミズノがランニングシューズなどに搭載するソール構造「ミズノウェーブ」を靴底の踵部に取り入れました。ミズノ独自のテクノロジーである“波形状”の素材が優れた「クッション性」を発揮し、着地時の踵部への衝撃を和らげます。さらに、この“波形状”の素材は踵部への衝撃を分散させる効果もあり、着地時の一部分への集中的な荷重などによるソールの変形を防ぐことで「安定性」が向上し、歩行時の体のグラつきを軽減します。一般的には、シューズは「クッション性」を高めると柔らかくなりすぎて安定性が低下し、「安定性」を高めると硬くなりすぎてクッション性が低下しますが、今回はこの相反する2つの機能を両立させることで、足への負担が少ない快適なビジネスシューズに仕上がっています。

また、この商品は25.5cmのサイズで約285g（片足）という「軽さ」も特徴の一つで、一般的な革靴と比べて約30%軽量化（当社比）しました。消耗しやすい靴底の踵部には、高い「耐摩耗性」をもつラバー素材を使用することで耐久性を高めています。靴内には「抗菌防臭」効果のあるインソールを挿入しており、このインソールは取り外して洗うことができます。

青山商事とミズノは2019年4月に両社初の共同企画商品として「夏用ビジネスシャツ」を発売しました。このビジネスシャツはクールビズ期の高機能商品として大きな反響を呼びました。今回の商品はビジネスマンにはもちろんのこと、“革靴入門者”であるフレッシュャーズに向けても販売を強化していきます。